

不審電話に関する事例

案件①

平成25年5月、鳥栖市の被保険者Aさん（男性）宅に「医療費の払い戻しがある。1月に案内を送ったが、申請がまだなので電話した。1月～5月分で49,332円の還付がある。急で申し訳ないが、本日14時までに手続きをしないといけない。手続きが市役所から社会保険事務所へ移行した。そのため、手続きには整理番号が必要（整理番号案内）。社会保険事務所の電話番号を案内するので、そちらへ電話するように」との内容の電話があった。

Aさんが指示された電話番号に電話すると、相手は名乗らず、雰囲気がおかしいと感じ「どちらになりますか？」と相手に尋ねたところ、電話を切られた。

Aさんの妻が同じ番号にもう一度かけてみたところ、呼び出し音は鳴るが、電話に相手が出ることはなかった。

Aさんの妻からの情報提供により事案が発覚した。

事案②

平成25年5月、佐賀市在住の被保険者Bさん（77歳女性）宅

へ社会保険局の山田と名乗る者から「**32,574円の医療費還付**があり、先日書類を送っていたが、連絡がなかったので電話した」との内容の電話があった。手続きをされると言われ、口座番号と名義を教えた。すぐに入金するので明日にでも記帳に行くよう言われ、連絡先**0120-948-195**とお客様コード**998-662**を伝えられた。

2日後記帳に行ったが入金なし。その後も入金がないので、不審に思い市役所に電話したことで事案が発覚した。

不審な電話等があった場合、広域連合、市町村後期高齢者医療担当または最寄りの警察へ御相談ください。

問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合

0985-62-0921（業務課）